

## 新型コロナウイルス感染症 院内感染の経過報告と当院の現状について

### (第2報)

2020年12月下旬に当院内で新型コロナウイルス感染者の集団発生(クラスター)が発生いたしました。当院職員、入院患者さんへの感染が広がり、皆さまに大変なご迷惑とご心配、ご負担をおかけしておりますことを心よりお詫び申し上げます。

2021年1月21日現在の当院の状況としては、院内には19名の感染患者さんが入院されております。院内の3つの病棟では、現在も入退院等を制限させていただいておりますが、1月14日以降に新たなクラスター関連感染者は発生しておりません。このまま新たな感染者がなければ、来週中には病棟の入退院制限が解除できる見通しです。

また、現在も救急車の受け入れと外来患者さんの受け入れを一部制限させていただいておりますが、それでも毎日のように救急外来や外来から重症の感染患者さんが入院されているのが現状です。病床数としても、また、マンパワーとしてもこれ以上の感染患者さんを受け入れることができない限界の状態が依然続いておりますが、この地域からの新規感染者が減少せず、多数の自宅待機者がおられます。保健所としても入院調整が難航しているとのことでした。

感染がおさまらず厳しい状況が続く中、全職員が一丸となって、一刻も早く診療体制を立て直すべく全力を尽くして頑張っております。当院の現状をご理解いただけましたら幸いです。

なお、当院の現状につきましては、今後も逐次ご報告申し上げます予定です。

2021年1月21日  
病院長 奥村 明彦